

■館山運転区庁舎前で区長抗議行動 (07.2.4)

必ず切り崩し攻撃が入るわけだから

区長が職場にいられなくなるような闘いをおこそう！ (p49 下)

2月4日に館山駅前街宣と区長行動に全支部から動員することを決めていた。2月4日は「千葉デスティネーションキャンペーン（観光誘致）で館山駅に蒸気機関車が来る日だった。「そこそこやればいいかな」と思っていたんですけど他の支部からも集まってもらって、館山運転区の区長抗議行動を含めて、盛大にできた。(p99)



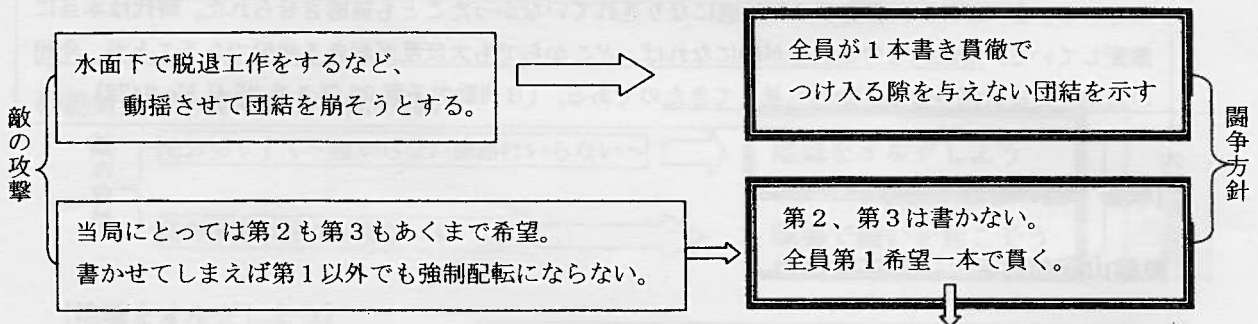
宣伝活動の雰囲気もよかった。観光イベントの最中だから下手したら地元を敵に回しかねない。ところがやってみたら全然そうじゃなかった。あの狭い駅前に80人も来たもんだから当局を圧倒できた。」

(p99下)

動労千葉がやると言ったらハッタリじゃないということをわからせてやった。

■全員が第1希望「一本書き」

07年1月に会社が異動の希望調査を行った。これに対して全組合員が組合の指示通り「第1希望1本書き」を貫徹した。



組合員が全員貫徹したのは、実は動労千葉でも初めてのこと。

当初からバラバラにされるということを前提にして、

それでもどうやったら団結が固められるかと厳しいことばかり考えていた。(p97 上 長田書記長)

⇒ 団結が総括軸

■非協力闘争の決断と大衆団交

組合と当局のどちらが主導権を握るのが

ということに焦点をあてて闘いを組み立てよう！ (p46 上)

○ 非協力闘争とは・・・

所定以外の業務は一切拒否する闘争。

例) 臨時の連結作業が発生したときは所定以外の業務なので「指名ストに入ります」と言って降りる。⇒組合員それぞれが即座に判断して指名ストに入る闘争。